

第 17 回 技術フォーラム開催要領

主催：公益社団法人 日本技術士会 北海道本部 事業委員会

テーマ

令和の北海道未来プロジェクト ～令和維新 北海道から日本、世界を変革する～

日時：令和 2 年 2 月 27 日（木） 13:30～17:00

会場：ホテル札幌ガーデンパレス（2F 丹頂の間）

札幌市中央区北 1 条西 6 丁目

TEL 011-261-5311

★参加のご案内

参加希望者は、氏名、ふりがな、部門、所属、参加料区分、情報交換会参加・不参加、連絡先電話番号を明記し、令和 2 年 2 月 20 日（木）までに、下記宛 FAX もしくは E メールでお申し込みください。多数の参加が見込まれますが、会場の都合上、先着 100 名となりますので、お早めにお申し込み下さい。（※申込期限を過ぎても、申し込み数が定員内の場合は受け付けますので、下記までお問い合わせください。）

○参加料区分

技術士及び技術士補の方：①会員 1,000 円、②会友 1,500 円、③非会員 2,000 円、④非会員の CPD 無料券持参者 無料（事前申込の先着 20 名まで）

一般・学生：⑤CPD 証明必要者 2,000 円

一般・学生：⑥CPD 証明不要者 無料

○情報交換会

フォーラム終了後に情報交換会を開催します。参加有無についてもご記載をお願いします。

場所：ホテル札幌ガーデンパレス（真珠の間 4 階）

時間：17:30～（会費 3,000 円）

○申込・問い合わせ先：日本技術士会北海道本部 事務局（長谷川、岸本）

E-mail：uketsuke@ipej-hokkaido.jp

TEL：011-801-1617

FAX：011-801-1618

【開催趣旨】

日本は、明治維新の頃、世界の強力な経済や軍事力への対応等の環境変化に太刀打ちするため、「殖産興業」、「文明開化」をスローガンに急速な近代化を進め、今日の経済的発展の礎を構築しました。

これらが実現できた背景には、潜在的に育まれていた基礎的、高度な技術力の他、北海道の恵まれた資源や、資源を有効活用するための政策、先輩技術者の技術力があったからです。

一方、近年、日本や北海道を取り巻く内外の環境は大きく変化しており、地球温暖化の進展や、国際経済秩序の多極化、資源・エネルギー制約の他、国内的には、人口の高齢化、経済社会の成熟化、さらに情報ネットワーク化が進行しています。

このような環境変化により早く適応し、より良い北海道を創造するためには、これまでの変革の成功・課題に学び、これから進展する環境変化を理解した上で、我々北海道の更なる変革を行うべき時期と認識しております。

本フォーラムでは、上記を踏まえ、第1部で「北海道の歴史と生い立ち」を学び、第2部で「変化する北海道」を認識し、第3部で「令和の北海道」に必要な変革を各分野の取り組みや技術を踏まえ、共に考え、語り合えればと思っております。

【講演プログラム】

13:30～13:35 開会挨拶 公益社団法人 日本技術士会北海道本部 本部長 森 隆広

第1部 「北海道の歴史と生い立ち」

13:35～14:05 北海道・日本を変えた炭鉄港

講演者：NPO 法人 炭鉱（ヤマ）の記憶推進事業団理事長

札幌国際大学 観光学部 国際観光学科 教授 吉岡 宏高 氏

第2部 「変化する北海道」

14:05～14:35 ①今後の北海道の気候変動とその影響

講演者：株式会社 北海道気象技術センター 代表取締役 松岡 直基 氏

14:35～15:05 ②今後の北海道

～第2期北海道創生総合戦略検討案から～

講演者：北海道総合政策部地域創生局地域戦略課 主幹 佐藤 康大 氏

15:05～15:20 休憩

第3部 「令和の北海道」

15:20～15:50 ①温暖化で北海道の農業はどう変わるか

講演者：地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 農業研究本部

企画調整部長 中辻 敏朗 氏

15:50～16:20 ②本道にふさわしいエネルギーの可能性について

～「エネルギー施策懇話会」における検討から～

講演者：北海道経済部産業振興局環境・エネルギー室 主幹 佐々木 潤 氏

16:20～16:50 ③上ノ国町のまちづくり（歴史、現在、未来）

講演者：上ノ国町施設課長 濱塚 弘行 氏

株式会社 東鵬開発 中谷 幸生 技術士

16:50～ 閉会挨拶 公益社団法人 日本技術士会北海道本部事業委員会 委員長 飯野将徳

※上記のセミナーの内容は、一部変更になることがありますので予めご了承ください。

以上